

VII 調査表

問1 つぎにいろいろな貯蓄種類をあげてあります。このうちで

- (イ) 現在お持ちのものについてすべてに○印をつけてください。
- (ロ) そのお持ちの貯蓄をお選びになった理由はどのようなものですか。あてはまるものにすべて○印をつけ、その中で一番重視なされたものに◎印をつけてください。
- (ハ) また、そのお持ちの貯蓄をお選びになった際に金融機関はどのような理由でお選びになりましたか。あてはまるものにすべて○印をつけ、その中で一番重視なされたものに◎印をつけてください。
- (ニ) 現在、お持ちになっている、いないにかかわらず今後ふやしたいとお考えのものにすべて○印をつけてください。

種別	貯蓄種類	(イ) 現在お持ちになっているもの(○印)	(ロ) その貯蓄の選択理由								(ハ) 金融機関の選択理由								(ニ) 今後ふやしたいとお考えのもの(○印)	
			元金が保証され安全	利回り面で有利	税金面で有利	換金が容易にできる	手続簡単・わかりやすい	自動的に給与から天引きされ、手間がかからない	当座貸越し、公共料金の引き落としなどのサービスが受けられる	その他	店舗が家や職場に近いなど、便利などところにある	従業員が親切で親しみやすい	信用・安心できる	貯蓄などの情報をたくさん提供してくれる	外資員が来や職場まで来てくれる	住宅ローンなどの付加サービスを受けられる	その金融機関でしか扱っていない	知人・友人・家族等が勧めている		その他
1 預貯金	・都市銀行、長信銀、信託の預金	1	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1
	・地方銀行、相互銀行の預金	2	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	2
	・信金、信組、労金、農・協会の預金	3	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	3
	・郵便局の貯金	4	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	4
	・その他(社内預金など)	5																	5	
2 生命保険等	・生命保険(農協を含む)	6	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	6
	・一時払養老保険	7	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	7
	・簡易保険	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	8
	・個人年金(郵便局を含む)	9	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	9
	・その他(積立型預金保険、無尽など)	10																	10	
3 有価証券	・株式	11	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	11
	・国債等(公社債、国債組合せ商品を含む)	12	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	12
	・金融債(ワイドを含む)	13	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	13
	・株式投資信託、公社債投資信託(中国ファンドを含む)	14	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	14
	・貸付信託、金銭信託(ビック、ヒット等)	15	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	15
・その他(既当証券など)	16																	16		
4 その他	一般財形	17	1	2	3	4	5	6	7	8									17	
	財形貯蓄																			
	住宅財形	18	1	2	3	4	5	6	7	8									18	
	年金財形	19	1	2	3	4	5	6	7	8									19	
・その他(金投資口座など)	20																	20		

問1-1 (現在、国債等をお持ちの方へ)

国債等をお買いになった金融機関はどちらですか。

1 証券会社	3 郵便局
2 銀行	4 その他(具体的に)

問1-2 (現在、金融債をお持ちの方へ)

金融債をお買いになった金融機関はどちらですか。

1 銀行	2 証券会社
------	--------

問2 現在お持ちの貯蓄種類、それぞれについて、現在高をお知らせください。なお、うち定期性預貯金とかワイド、ビッグなども、それぞれお知らせください。

また、この1年間(昭和62年11月から昭和63年10月まで)にふやした額(または減らした額)はどのくらいですか。

(保険の場合は保険料の合計額を、減らした場合は△印をつけてください。)

株式の過去1年間の増減額はこの1年間の買値合計から売値合計を差し引いた額をご記入ください。

(単位:万円)

種別	貯蓄種類	現在高		過去1年間の増減額
		千 百 拾 一	千 百 拾 一	
1 預貯金	・都市銀行、長信銀、信託の預金			
	・地方銀行、相互銀行の預金			
	・信金、信組、労金、農・漁協の預金			
	・郵便局の貯金			
	・その他(社内預金など)			
2 生命保険等	・生命保険(農協を含む)			
	・一時払養老保険			
	・簡易保険			
	・個人年金(郵便年金を含む)			
	・その他(積立型損害保険、無尽など)			
3 有価証券	・株式(時価)			
	・国債等(公社債、国債組合せ商品を含む-額面)			
	・金融債(ワイドを含む-額面)		うちワイド	
	・株式投資信託・公社債投資信託(中国ファンドを含む-時価)			
	・貸付信託、金銭信託(ビッグ、ヒット等)		うちビッグ	
	・その他(抵当証券など)			
4 その他	・財形貯蓄	一般財形		
		住宅財形		
		年金財形		
	・その他(金投資口座など)			

問3 現在お宅ではどのような目的で貯蓄なされていますか。つぎのうちあてはまるもの3つまでに○印をつけ、そのうち最も主要なもの1つに◎印をつけてください。

- | | |
|----|---------------------------------|
| 1 | 老後の生活に備えるため |
| 2 | 病気、災害、その他不時の出費に備えるため |
| 3 | 子供の教育費に |
| 4 | 子供の結婚資金に |
| 5 | マイホーム（土地を含む）の取得（建て替え、買い替えを含む）ため |
| 6 | 耐久消費財の購入資金に |
| 7 | レジャー資金に |
| 8 | 納税資金に |
| 9 | 独立自営のための資金に |
| 10 | 特に目的はないが貯蓄をしていれば安心だから |
| 11 | その他（具体的に _____ ） |

問4 お宅では、現在どのくらいの貯蓄額を目標となされていますか。つぎに具体的にお知らせください。

億 千 百 拾 一

--	--	--	--	--

万円

問5 昭和63年の4月に非課税貯蓄制度が改正になりましたが、お宅では貯蓄についてどうなされていますか。

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 他の有利なものに預け替えをした |
| 2 | 今後預け替えをしたいと思う |
| 3 | 今後も預け替えはしない |
| 4 | どうしていいかわからない |

問6 つぎにいろいろな貯蓄種類をあげてあります。このうち、ご存知のものすべてに○印をつけてください。また、現在お持ちになっているものすべてに◎印をつけてください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 期日指定定期預金 | 11 長期国債ファンド |
| 2 国債定期口座 | 12 ジャンボ（無分配型国債ファンド） |
| 3 外貨預金 | 13 ハイバック（総合複利口座） |
| 4 MMC（市場金利連動型預金） | 14 利金ファンド |
| 5 金投資口座 | 15 証券スウィープ・アカウント |
| 6 ワイド | 16 国債定額貯金 |
| 7 ビッグ | 17 夫婦年金 |
| 8 ヒット | 18 変額保険 |
| 9 ダブル（国債信託口座） | 19 積立ファミリー交通傷害保険 |
| 10 中期国債ファンド | 20 抵当証券 |

問7 金融の自由化ということがいろいろ言われていますが、この金融の自由化が進むとどのようなとお考えですか。つぎにいくつかの意見があげてあります。それぞれについてA、Bどちらの意見に近いか、あてはまる番号に○印をつけてください。

	A と思う	どちらか といえばA と思う	どちらとも いえない	どちらか といえばB と思う	B と思う	わから ない	
(A) 今までよりも預貯金利率が変動するようになる	1	2	3	4	5	6	(B) 預貯金利率の変動は今までとそれほど変わらない
(A) 預貯金利率は上昇する	1	2	3	4	5	6	(B) 預貯金利率は下降する
(A) 各銀行で利率が異なる	1	2	3	4	5	6	(B) 各銀行で利率はほとんど変わらない
(A) 銀行経営のリスクが増大する	1	2	3	4	5	6	(B) 銀行経営のリスクはそれほど大きくなるらない
(A) 1つの店舗で銀行、保険や証券などのあらゆる金融サービスが受けられる	1	2	3	4	5	6	(B) 1つの店舗でそれぞれ専門の商品が扱われる
(A) 利回りは良いが、元本などが保証されない安全性の低い貯蓄商品が多くなる	1	2	3	4	5	6	(B) 利回りは良くないが、元本などの保証された安全性の高い貯蓄商品が多く存続する
(A) 全国津々浦々に金融機関の店舗ができ、便利になる	1	2	3	4	5	6	(B) 地方の顧客の少ない店舗が閉鎖され、不便な地域がふえる
(A) 金融業者の数や種類がふえる	1	2	3	4	5	6	(B) 金融業者の数や種類は競争の結果減る

問8 それでは金融の自由化が進んだ場合、今後貯蓄に対してはどのようにお考えになりますか。つぎのそれぞれの項目についてどちらかに○印をつけてください。

- イ、
 - 1 多少安全性が低くてもよいから、できるだけ収益性の高いものを選ぶ
 - 2 多少収益性が低くてもよいから、できるだけ安全性の高いものを選ぶ
- ロ、
 - 1 貯蓄種類がふえて選択の幅が大きくなることは望ましい
 - 2 貯蓄種類がふえて貯蓄の選択に困る
- ハ、
 - 1 貯蓄種類をふやす
 - 2 特定の貯蓄に限定する

問9 住宅についておたずねします。お宅では現在どのような住居にお住いですか。つぎのうちあてはまるものに○印をつけてください。

1 ご自身が購入した家屋・マンション	→ 問9-1・問9-2へ
2 相続又は贈与をうけた持ち家	
3 親又は親族の家に同居	→ 問9-2へ
4 民間の賃貸マンション・アパート・貸家	
5 公団・公社・公営の賃貸アパート	
6 官舎・社宅	
7 その他 ()	

問9-1 (マイホームを取得している方へ)

マイホームを何歳の時に取得しましたか。

1	～24歳	6	45～49歳
2	25～29歳	7	50～54歳
3	30～34歳	8	55～59歳
4	35～39歳	9	60歳～
5	40～44歳		

問9-2 マイホームの取得(建て替え、買い替え等を含む)についてどのような予定をお持ちですか。つぎのうちあてはまるものに○印をつけてください。

1	1年以内に予定	→	それは	→	1.新規取得	2.建て替え	3.買い替え	4.相続・贈与等
2	5年以内に予定	→	それは	→	1.新規取得	2.建て替え	3.買い替え	4.相続・贈与等
3	いつになるかははっきりしないが予定している	→	それは	→	1.新規取得	2.建て替え	3.買い替え	4.相続・贈与等
4	マイホームの取得・建て替え・買い替えはいまのところ考えていない							
5	将来ともマイホームを取得する気持はない							

問9-3 マイホームの取得(建て替え、買い替え等を含む)をお考えになっていないのはどのような理由からですか。つぎのうちあてはまるものすべてに○印をつけてください。

1	土地や住宅が高すぎるから
2	賃貸住宅の方がよいから
3	資金のあてがつかないから
4	マイホームを取得したばかりだから
5	現在のマイホームで十分だから
6	将来どうなるかわからないから
7	その他(具体的に)

問9-4 (マイホーム取得予定のある方へ)

マイホームの取得・建て替え・買い替え等に必要な資金総額はどのくらいですか。また、その資金計画はどのようにお考えですか。

○ 必要資金総額(買い替えの場合も新規取得物件の総価額をご記入ください。)

億 千 百 拾 一

--	--	--	--	--

万円

○ 資金計画

自己資金 →

億 千 百 拾 一

--	--	--	--	--

万円

借入金 →

--	--	--	--	--

万円

問9-5へ

問9-5(A) 現在、お宅では計画している自己資金のうち、何割くらいを貯蓄としてお持ちになっていますか。

--	--

 割

(B) それはどのような貯蓄でお持ちになっていますか。つぎのうちあてはまるものにすべて○印をつけてください。

1 銀行預金	5 株式
2 郵便貯金	6 貸付信託・金銭信託
3 国債等（公社債、国債組合せ商品等）	7 住宅財形
4 金融債	8 その他（具体的に ）

問10 借入金についておたずねします。お宅では家計のための借入金（月賦の未払金含む）がありますか。

1 借入金がある
2 借入金がない → 問12へ

問11（借入金のあるお宅のみ）

借入金の総額（残高計）はどのくらいですか。

千	百	拾	一

 万円

問11-1 その総額のうち、この1年間（昭和62年11月から昭和63年10月）に新たに借入れた総額はいくらかですか。

千	百	拾	一

 万円

問11-2 現在の借入れの目的はどのようなものですか。つぎのうちあてはまるもの2つまで選んで○印をつけてください。そのうち最も金額の大きい方に◎印をつけてください。

1 住宅・土地の購入のため
2 子供の学費、教育費にあてるため
3 耐久消費財（自動車、家具、電気製品等物品）の購入のため
4 子供の結婚資金にあてるため
5 海外旅行等の大型レジャーにあてるため
6 その他（具体的に ）

問11-3 住宅・土地の借入れはどこからなされていますか。つぎのうちあてはまるものすべてに○印をつけてください。

1 銀行等の民間金融機関
2 住宅金融公庫等の公的機関
3 勤め先
4 親、親戚等
5 その他（具体的に ）

問11-4 お宅では、この1年間（昭和62年11月から昭和63年10月）の返済額はどのくらいですか。

千 百 拾 一

--	--	--	--

万円

問12 クレジットカードについておたずねします。お宅では、現在クレジットカードをお持ちになっていますか。

1 持っている
2 持っていない → 問14へ

問13（クレジットカードをお持ちのお宅のみ）

この1年間（昭和62年11月から昭和63年10月）にクレジットカードの利用金額は合計でいくらくらいですか。

百 拾 一

--	--	--

万円

問13-1 では今後、クレジットカードの利用金額をふやしますか。

1 ふやす
2 現在と同じ
3 減らす
4 わからない

問14 お宅ではカードローンをご利用になっていますか。

1 利用している
2 利用していない

問14-1 では今後カードローンの利用する機会についてどのようにお考えですか。

1 ふやす
2 現在と同じ
3 減らす
4 わからない

（世帯主の年齢が60歳未満のお宅のみ）

問15 老後の生活についておたずねします。お宅では老後の生活についてどのようにお考えになっていますか。

1 心配していない
2 不安があるが、それほど心配していない
3 どうなるか心配である
4 非常に心配である

問15-1 老後の生活を公的年金でどの程度まかなえるとお考えですか。

- 1 すべてまかなえると思う
- 2 だいたいまかなえると思う
- 3 半分程度まかなえると思う
- 4 ほとんどまかなえないと思う
- 5 わからない

問15-2 では公的年金以外で老後の生活費を何によってまかなうつもりですか。つぎのうちあてはまるものすべてに○印をつけてください。

- 1 貯蓄をあてる
- 2 土地・家屋などの実物資産の換金による
- 3 保険、個人年金
- 4 退職一時金
- 5 再就職などの収入
- 6 利子・配当所得、不動産収入（借地料、家賃など）
- 7 子供等からの援助
- 8 その他（ ）

問15-3 老後の生活費として1年間にどのくらいの金額が必要だとお考えになりますか。つぎに具体的にお知らせください。

千 百 拾 一

--	--	--	--

万円

問15-4 老後において貯蓄はどのくらい必要だとお考えになりますか。

千 百 拾 一

--	--	--	--

万円（―― 問18へ）

（世帯主の年齢が60歳以上のお宅のみ）

問18 お宅ではいまの家計についてどのようにお考えになっていますか。

- 1 家計はゆとりがあり、心配はない
- 2 家計はゆとりがないが、それほど心配していない
- 3 家計はゆとりがなく、不安である
- 4 生活は非常に苦しい

問16-1 お宅では、いまの家計を公的年金でどの程度まかなっていますか。

- 1 すべてまかなっている
- 2 だいたいまかなっている
- 3 半分程度まかなっている
- 4 ほとんどまかなえていない
- 5 まだ受給していない

問16-2 現在の収入について、次のうちあてはまるものすべてに○印を、そのうち最も大きい収入1つに◎印をつけてください。

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 公的年金、恩給、企業年金 |
| 2 | 貯蓄をあてている |
| 3 | 保険、個人年金 |
| 4 | 仕事に就き働いて得ている収入 |
| 5 | 利子・配当所得、不動産収入（借地料、家賃など） |
| 6 | 子供等からの援助 |
| 7 | 国や市町村などからの援助 |
| 8 | その他（具体的に _____ ） |

問16-3 A 世帯主の方のお仕事は

1 常勤	2 パート・アルバイト	3 自営業	4 働いていない
→何歳まで働く予定ですか <input type="text"/> <input type="text"/> 歳まで			

B 配偶者の方のお仕事は

1 常勤	2 パート・アルバイト	3 自営業	4 働いていない
→何歳まで働く予定ですか <input type="text"/> <input type="text"/> 歳まで			

問16-4 お宅では現在も貯蓄をなさっていますか。

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 定期的に行っている |
| 2 | 定期的ではないがしている |
| 3 | していない |

問16-5 現在も貯蓄をなさっている理由はどのようなものですか。つぎのうちあてはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|---|------------------|
| 1 | 生活資金のため |
| 2 | 不時の出費のため |
| 3 | 遺産として残すため |
| 4 | 特に使い途がないため |
| 5 | その他（具体的に _____ ） |

（世帯主の年齢が50歳以上のお宅のみ）

問17 お宅では自分の資産をどんな形で子供に残したいとお考えですか。つぎのうちあてはまるものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|---|-------------|
| 1 | 住宅・土地で残す |
| 2 | 貯蓄等の金融資産で残す |
| 3 | 貴金属等で残す |
| 4 | 残すつもりはない |

問17-1 残される場合どのくらいの金額をお考えになっていますか。

						万円
--	--	--	--	--	--	----

(全部の方へ)

問18 お宅では今後1～2年の収入の見通しをどのようにお考えになっていますか。

1 現在よりかなりふえると思う	4 現在より減ると思う
2 現在よりややふえると思う	5 わからない
3 あまりかわらないと思う	

問19 今後1年位の間には預貯金などの利回り(金利)の水準はどうかとお考えですか。

1 上がると思う	3 下がると思う
2 かわらないと思う	4 わからない

<フェイスシート>

1 ご家族は世帯主の方も含めて何人ですか。(同居、別居にかかわらずお知らせください。なお同居して家計を別にして
いる方は除きます。)

	人
--	---

2 同居している方は、あてはまる方にすべて○印をつけてください。

1 父親	5 子供
2 母親	6 孫
3 配偶者	7 親戚
4 子供の配偶者	8 その他()

3 現在ご家族のうちで、働いて収入を得ていらっしゃる方は何人ですか。

	人
--	---

4 お子様的人数は(同居、別居にかかわらずお知らせください。)(いらっしゃる場合は○人とご記入ください。)

	人
--	---

5 一番下のお子様は次のうちの段階にあてはまりますか。

1 小学校入学前	5 短大・大学・各種学校等在学中
2 小学校在学中	6 卒業後就職している
3 中学校在学中	7 その他()
4 高校在学中	

6 世帯主の方の年齢は

●

 歳

7 世帯主の方の職業は

1 農林漁業	5 自由業
2 自営・商工サービス業主	6 無職
3 勤め人	7 その他()
4 管理職	

8 配偶者の方の職業は

1 農林漁業	5 自由業
2 自営・商工サービス業主	6 無職
3 勤め人	7 その他()
4 管理職	

9 お宅の1年間の税込み収入をつぎのように分けて、具体的にお知らせください。

勤め先からの定期収入	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
ボーナス等の臨時収入	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
営業年間利益	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
年金収入	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
内職・家賃・利子・配当その等の年間収入	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円

10 かりに現在の日本の社会全体を次のように5つの層に分けるとすると、お宅はこのうちどれに入るとお考えですか。

1 上
2 中の上
3 中の下
4 下の上
5 下の下

11 このアンケートをお答えいただいた方は

1 世帯主	2 配偶者	3 その他()
-------	-------	----------